

北方圏のまちづくりプロジェクト (幌延町)

【格差の分野：地域経済の格差】

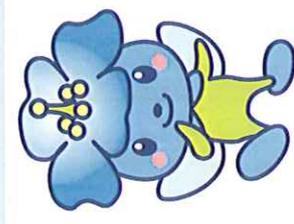
【支援期間：H22～H23】

地域のめざす姿

全国的にも希少価値の高いブルーポピーを町と民間が一体となった取り組みを行うことで、幌延町の地域ブランドとして確立されることにより、新たな道北の観光メニュ어의創出や地域産業として発展していくことを目指します。



貯蔵用氷室



ブルーポピー
マスコットキャラクター
作成

名称 ブルピー



ブルーポピー



PRイベント開催



プロジェクトの主な取組

- ・ブルーポピーの開花調整を目的とした貯蔵試験
- ・ブルーポピーマスコットキャラクター作成
- ・ブルーポピーのPRイベント開催



期待される効果

- ブルーポピーの開花期間が延びること、道北観光スポットの目玉として7月以降も観光客の誘致に期待
- キャラクター化することでグッズ等の作成可能となり、知名度向上と積極的な観光PR活動の実施が可能
- 開花時期に開催することで、観光客や地域住民へのPRの場としたい

地域再生プロジェクトの推進上の課題等について

市町村名	幌延町	プロジェクト名	北方圏のまちづくりプロジェクト	採択年度	平成22年度
------	-----	---------	-----------------	------	--------

1. 「地域再生プロジェクトの効果・成果」について

項目	成果目標値
観光入込客数	H20 82千人 ⇒ H22年 85千人 達成状況 [平成23年1月現在] 現段階では達成状況の検証ができない

2. 「プロジェクト推進にあたっての課題・問題点等」について

交付対象事業 (実施主体名・区分)	実施期間	H22交付 金内示額	事業実施にあたっての課題・問題点等
北方圏のまちづくりプロジェクト	H22 ～ H23	(千円) 4,700	<ul style="list-style-type: none"> ・本プロジェクトでは、ブルーポピーを新たな地域の観光資源として位置付けるために、各事業を推進していく考えであるが、知名度が低い為、PR手段や広報宣伝する場を確立することが課題である。
ブルーポピー調査・研究事業	H22 ～ H23	1,397	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、貯蔵するための氷室を作成し、3月中下旬を目処に苗を搬入。室内の状況を経過観察しながら6月頃より段階的に搬出しハウス内において試験栽培。(※屋内外での気温計測、保存状態の記録や生育状況を調査していく過程で課題や問題点の整理をしていく。)
ブルーポピーマスコットキャラクター製作・PR事業	H22 ～ H23	1,950	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な課題・問題点等はない。
イベント開催事業	H22 ～ H23	1,353	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な課題・問題点等はない。

3. 「支援期間終了後の事業継続の方向性」について

本プロジェクトにおける栽培技術確立に関しては町が中心となり進めるが、将来的には地元民間企業により新規の基幹産業となることが望ましく、観光振興へつながるPRについては、町と民間の協働のもと推進していきたい。
また、財源に関しては栽培に係るものは町が支援するものとし、これ以外については各関係機関の負担金と町との支援により進めていきたい。

4. 「その他、プロジェクト全般を通じた質問・意見等」について